



TERAMOTO

オンラインセミナー vol.1

メンタルヘルスと 企業経営

～メンタルヘルスの現場から見た経営危機～

病んでいるのは個人ではない“組織”の方だ
事業所内産業医が見た『現場から見えてきたもの』

① 8月 6日 木 16:00～17:00

② 8月 25日 火 19:00～20:00

①②ともに同内容のセミナーとなります。
ご都合の良い日程にお申し込みください。

※参加費無料 ※要事前申し込み

※ZOOMを用いてオンラインで行います。
事前にアカウント設定等をお願いいたします。
※原則、セミナーの途中退出はご遠慮ください。

〈申込方法〉

QRコード、又はURLより、申込フォームにご記入の上お申し込みください。

① 8/6 (木) 16:00～

<https://forms.gle/jjkucrLPDxFRDWHMA>



② 8/25(火) 19:00～

<https://forms.gle/a6pEqpXDEpYXZC18A>



お問い合わせ

TERAMOTO社会保険労務士法人 (セミナー担当)

TEL 0852-26-2660

MAIL info@teramoto-sr.jp

メンタルヘルスと企業経営

～メンタルヘルスの現場から見た経営危機～

講師

TERAMOTO社会保険労務士法人
アライアンスメンバー

荒川 長巳 氏



- ▶ フリー産業医 (HIKIDASUみらい 代表)
- ▶ 精神科医
- ▶ 島根産業保健総合支援センター
産業保健相談員
- ▶ 県内事業所の産業医／顧問に就任
- ▶ 地域に“ホワイト企業”を増やすべく、
当法人の顧問(メンター)として活躍中！

病んでいるのは個人ではない“組織”の方だ

「私は、事業所内産業医を15年間経験しました。専門は、精神科でしたので、メンタルヘルス不全者の復職支援や就労支援などを中心に活動をしました。その過程で、治して復職させても支援して就業させても、また別の不全者が次々現れる状況(モグラ叩き状態)に陥りました。その結果、「病んでいるのは個人ではなく、組織の方だ」と確信するようになりました。「組織が病む」というのは、具体的には組織が職場の環境変化に適応していけないということです。昨今の経済環境の激変の中で、組織のシステムや文化が変化から取り残されているために、相対的に弱い立場の人にしわ寄せがいつているように思います。それが、メンタルヘルス不全者が次々と出現している原因ではないでしょうか。つまり、メンタルヘルス不全者が発生するということは、単に病んだ個人の問題ではなく、組織の持続可能性に疑問がつけつけられているということです。「メンタルヘルス不全者に焦点を当て続けていると、組織の大きな危機を見落としてしまうのではないか?」。そんな危機感を抱くことが多々ありましたので、今回TERAMOTO社会保険労務士法人のご協力で得て、「メンタルヘルスの現場から見た経営の危機」と題して講演させていただくことになりました。現場のみなさまから、リアリティのあるフィードバックをいただければ幸いです。

スケジュール(8/6の場合)

15:45～	操作可能(開始5分前までに接続ください)	
16:00～	ご挨拶	TERAMOTO社会保険労務士法人 代表社員 寺本健太郎
16:05～ (約50分)	オンラインセミナー 「メンタルヘルスと企業経営」	HIKIDASU みらい 代表 荒川長巳 氏
16:55～	諸連絡・アンケートのお願いなど	
17:00～	質疑応答(希望者のみ・退出可能)	

オンラインセミナーについて

- ・オンライン会議システム「ZOOM」を使用します。アカウント未作成の方は事前に設定をお願いいたします。
- ・開催前日に申し込みメールアドレスにセミナーURL を送付いたします。
メールが届かない場合はお問い合わせください。
- ・当日は15分前より操作可能です。操作や設定に不安がある方はお早めの接続をお願いいたします。